

2012 TOYOTA SL-KART MEETING

Rd.1 3/4

Rd.2 5/27

Rd.3 7/15

Rd.4 9/16

Rd.5 12/9

YAMAHA CADETS OPEN

ヤマハカデットオープン

小学2年から参加できる！体格にあったSLO認定ミニカートを使用しフェスティカでも人気のあるカデットオープンクラス。

参加資格	当該小学2年生～, SL-カデット・SL-B以上
シャーシ	SLO認定フレーム(ホイールベース950mm以下)
タイヤ	ADVAN SL-J
最低重量	110kg

YAMAHA SS

ヤマハSS

SL全国大会では最も参加台数の多いクラス。一般市販フレームにKTエンジンという定番クラス。フェスティカでも多くのカーターが選んでいる組み合わせ。今年も注目のクラスです。

参加資格	当該小学6年生～, SL-B以上
シャーシ	一般市販
タイヤ	BS SL07
最低重量	145kg

YAMAHA SUPER SS

ヤマハスーパーSS

参加年齢が30歳以上。近年全国的に参加者が増えつつある大人の紳士淑女のレース、またSL全国大会への参戦資格もポイントランキングにて対象になるクラス。フェスティカを知り尽くしたベテラン達の大人のバトルは渋さがあります。

参加資格	30歳以上, SL-B以上
シャーシ	一般市販
タイヤ	BS SL07
最低重量	150kg

2012
New

YAMAHA TIA ジュニア

ヤマハTIAジュニア

カデットクラスからステップアップに最適TIAジュニア。マシンコントロール技術を磨くにはこのTIAがオススメ。

参加資格	当該小学5年～中学3年, SL-B以上
シャーシ	TIA
タイヤ	DL SL-FD
最低重量	130kg

2012
New

SSチャレンジ

ヤマハSSチャレンジ

フェスティカオリジナルクラス。SSクラスへの登竜門クラス。今年からシリーズ戦として開催。参戦した年からでも初代チャンピオン狙えるフレッシュマン向けのクラス。

参加資格	当該小学6年生～, SL-B以上
シャーシ	一般市販
タイヤ	MOJO D1 & SL国内3社
最低重量	145kg(女性140kg)

FD OPEN

ヤマハFDオープン

フェスティカオリジナルクラス。入門カテゴリーとしてドライバースキルアップを目指したフェスティカオリジナルクラス。ロングライフのダンロップFDタイヤを装着、レース初参加者にはお勧めのクラス。

参加資格	当該小学5年生～, SL-B以上
シャーシ	一般市販
タイヤ	DL SL-FD
最低重量	135kg

2012 TOYOTA SL-KART MEETING

概要

■参加申し込み

1.参加申し込み受付期間

1)レース開催日1ヶ月前より開始

2)参加申し込み

フェスティカサーキット事務局

TEL 0282-25-1500 FAX 0282-25-1512

email kart@festika-circuit.com

※ご来場できない場合は必ずFAXまたはお電話、メールなどで申込みをお願いします。

【当日ご精算でOKです】

2.参加料

全クラス 12,000

(※ピット登録1名が含まれています)

フェスティカメンバー上記金額より 2,000割引いたします。今年より銀行振込みでも対応いたします。

■レースの方法

2012

New

昨年までの予選ヒートとプレファイナルを廃止。

レースはファイナルを2回とし、各ファイナルごとに順位が決定される。

1.タイムトライアル(いずれかを採用)

1)1周のウォーミングアップ後、1周の計測を行う。同タイムの場合は先に出走した者を上位とする。出走順はブリーフィングにて通達いたします。

2)5分間のタイムトライアル時間を設ける。同タイムの場合はセカンドタイムを採用する。

※注意:その他の方法で行う場合は公式通知にて発表します。

2.スターティンググリッドの決定

1)第1レースファイナルは、タイムトライアル順によりスタートする。

2)第2レースファイナルは、第1レースファイナルのベストラップ順によりスターティンググリッドを決定いたします。第1レースファイナルに出走しなかった車両のスターティンググリッドは最後尾となり、当該車両が複数の場合、スターティンググリッドはタイムトライアルの結果順といたします。

3.ファイナル

1)第1レースファイナルと第2レースファイナルの2回行う。

2)周回数は各15周。

4.完走

チェッカーフラッグに関係なく、規定周回数の1/2以上を完了していること。

5.順位の決定

1)レースの順位は次の順序により周回数の多い順に決定される。

(1)完走者(チェッカーを受けたドライバー)

(2)完走者(チェッカーを受けていないドライバー)

(3)未完走者

2)同周回数の場合はその周回のフィニッシュラインを先に通過したドライバーを優先します。

2012
New

6.ゼッケンナンバー

2012年より固定ゼッケン制(エントリーした初戦に与えられた番号をシーズン中使用)といたします。車両の前方および後方、側面(左右)の合計4ヶ所に掲示してください。

※各クラス No.1 は同クラス前年チャンピオン。前年チャンピオン不在の場合は空番号とします。

※ゼッケンは各自でご用意してください。

全クラス = 下地:黄色, 文字:黒色

■成績及び賞典

1)各ファイナルの順位により決定いたします。

2)賞典はドライバーに対して行われます。

3)内容は全クラス次のように定めます。

1位	トロフィーまたはメダル	副賞+賞金
2位	トロフィーまたはメダル	副賞+賞金
3位	トロフィーまたはメダル	副賞+賞金
4位	トロフィーまたはメダル	副賞+賞金
5位	トロフィーまたはメダル	副賞+賞金

賞典はファイナル出走台数が5台未満の場合、3位までとなります。

賞金表(参加台数により賞金額が変動します)

クラス	1位	2位	3位	4位	5位	6位
SSチャレンジ FD-OPEN						
14-17台	8,000	6,000	4,000	3,000	2,000	
11-13台	7,000	5,000	4,000	3,000		
7-10台	6,000	4,000	3,000			
5-6台	5,000	3,000				
SLシリーズクラス						
18-24台	12,000	10,000	8,000	7,000	6,000	5,000
14-17台	10,000	8,000	6,000	4,000	3,000	
11-13台	9,000	7,000	5,000	3,000		
7-10台	8,000	6,000	4,000			
5-6台	7,000	5,000				

カデットオープンクラスは賞金ではなく走行券とさせていただきます。

■シリーズ賞

1.シリーズポイント表

シリーズポイントは第1レースファイナルと第2レースファイナル、それぞれの順位に応じて次の通りに与えられます。

1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位
10	7.5	6	5	4	3	2	1.5	1	0.5

また最終戦第2レースファイナルは通常ポイントの1.5倍といたします。
ポイントは決勝レースの完走者のみに与えられ、失格者、不出走者には与えられません。

1)レースの成立

各クラス5台以上あった場合といたします。

2)ポイントは全戦加算いたします。

3)獲得ポイントが同一の場合は、上位入賞回数により決定いたします。
それでもポイント同一の場合は、最終戦の成績上位者といたします。

2.シリーズ賞典

	クラス	全クラスシリーズ対象	シリーズ賞典内容	
			1位	2位~5位
SLシリーズ戦	カデットオープン	○	ヤマハ発動機レーシングエンジン進呈 優勝盾を進呈予定	年間表彰パーティにご招待いたします 入賞盾を進呈
	ヤマハ SS	○		
	スーパー SS	○		
	TIAジュニア	○		
フェスティカオリジナルクラス	FDオープン	○	副賞+優勝盾	副賞+入賞盾
	SSチャレンジ	○	副賞+優勝盾	副賞+入賞盾

全国大会対象クラス(ヤマハSS・スーパーSS・カデットオープン・TIAジュニア)は、Rd.4(9月16日)終了時点でのシリーズポイント最上位者に対し、SL全国チャンピオン大会(2012年SUGO開催)に参加する助成金が支給される資格が発生いたします。参加資格本人の参加意向は任意で、参加を辞退した場合は助成金の支給はなく、また次点者に繰り下げることありません。
各レース表彰対象者は、必ず表彰式に参加する義務があります。
年間4大会以上の成立がなかったクラスに関しては、シリーズ賞典対象外となりますのでご了承ください。

■チーム賞

2012年より新設賞典、当該チーム各クラスにおけるドライバーの最上位入賞者のポイントを合計して当該大会のポイント集計します。

1.ポイント

- 1)ドライバーシリーズポイントを適応します。
- 2)チーム名は表記も同じものに限る
- 3)各クラスの同チーム最上位入賞者のポイントをチーム賞のポイント集計に加算いたします。

1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位
10	7.5	6	5	4	3	2	1.5	1	0.5

<例>

登録チーム名:チーム123

※チームエントリー表記を統一していただきます。

※対象外「チーム123&567」

2.ポイント集計

6クラス成立の場合、全クラス制覇したチームの最大ポイントは120ポイントになります。

<その他例>(全クラス10台以上出走の場合)

カデットオープン 3位=12p
FD-オープン 1位=20p
SS 9位=3p
スーパーSS 5位=8p

獲得ポイント 42ポイント

3.チームシリーズランキング

ドライバーズランキングと同様、チームランキングもシリーズランキングを集計して、年間チャンピオンチームを決定いたします。

■車載カメラ

車載カメラを取り付ける場合、申請書に必要事項を記入し、参加受付時に大会事務局まで提出お願いします。
※申請用紙はホームページよりダウンロードしてください。

■リアプロテクション

SL関東地区において2012年6月末までを猶予期間、7月1日以降よりリアプロテクション装着の義務付けとなります。
※装着規定に関しては事務局までお問い合わせください。

2012年「TOYOTA SLカートミーティング フェスティカシリーズ」車両規則表とクラブ競技クラス車両規定《A》

種別	クラス名称	エンジン規定、キャブレター、シャシー規定、その他の規定	シャシー	ドライブシャ	最低重量	その他	競技スツ	ウエイトシャ	参加資格
クロスロード競技 SLカートミーティング シリーズ戦 ※JAF公認外	YAMAHA カデットオープン クラス	エンジンは日本国内仕様のKT100SECとし改造は一切禁止の市販状態とします。キャブレターは工場出荷標準品で以下の物に限りです。ワルボロ WB3A、WA21、WB33。エンジンのホテイングターとジョイントキャブレターとの間に、ヤマ純正の14.5Φmmターボジョイント（指定品番7YU-13586-09）を装着。また、ガスカート・ダイヤフラム・ハイ&ローリードバルブ・スプリングなどの構成部品およびヤマハジョイントとの交換可能。チョークバルブを埋めてはいけません。点火装置（プラグを除く）排気マフラーを含むエンジン本体がメーカー純正の未改造とします。クワッチ部の純正部品以外の使用禁止。ドライブギアは、純正フリーイン製の219を使用。マフラー・エキゾーストマニホールド純正の品番指定とし、溶接加工のもの使用不可。メーカー純正品または一般市販品のリアプロテクションを必須とします。その他の規則は、2012年SLカートミーティング規則書に準じますので規則書をご確認ください。	SLO認定 フレーム ＜一般市販＞ リアアックスル 30mm以下	ADVAN SL-J ホイール幅 F130mm以下 R150mm以下	110kg	23Φmm以下 インテグレーション必須 フレンジ純正	公認実 績着用	ADVAN SL-O3 ホイール幅 F130mm以下 R180mm以下	小学2年生 以上～ SLがったま たはSL-B 以上
クロスロード競技 SLカートミーティング シリーズ戦 ※JAF公認外	TIAジュニア クラス	エンジンは仕様はカデットオープンクラスと同様だが、ヤマ純正の19.8Φmmターボジョイント（指定品番7YU-13586-09）をキャブレターに装着しなくてはいけない。ガスカート・ダイヤフラム・ハイ&ローリードバルブ・スプリングなどの構成部品およびヤマハジョイントとの交換は可。チョークバルブを埋めてはいけません。点火装置（プラグを除く）排気マフラーを含むエンジン本体がメーカー純正の未改造とします。クワッチ部の純正部品以外の使用禁止。ドライブギアは、純正フリーイン製の219を使用。マフラー・エキゾーストマニホールド純正の品番指定とし、溶接加工のもの使用不可。メーカー純正のリアプロテクション必須。その他の規則は、2012年SLカートミーティング規則書に準じますので規則書をご確認ください。	TIAに限る リアアックスル 40mm以下	ダンロップ SL-FD ホイール幅 F130mm以下 R212mm以下	130kg	23Φmm以下 インテグレーション必須 フレンジ純正	公認実 績着用	ダンロップ SL-W2 ホイール幅 F130mm以下 R180mm以下	小学5年生 以上～ SL-B以上
JAF公認競技外の フェスティカシリーズクラス	FDオープン クラス	JAF公認(91年度までに公認されたエンジン)日本国内仕様・KT100SD、SC、SECとし改造不可。搭載エンジンに関して、YAMAHA SSクラスの参加年齢が14歳（その年に中学2年生になる方）以下のドライブシャはKT100SECにエンジンが限定されます。また、FDオープンクラスに参加できる年齢は11歳（その年に小学5年生になる方）からで、ドライブシャエンジンを選択した選手は、押しがけが必ず出来ることが条件になります。キャブレター、点火装置（プラグを除く）、排気パイプを含むエンジン本体がメーカー工場出荷の状態とします。キャブレターは工場出荷標準品で以下の物に限りです。ワルボロ WB3A、WA21、WB33。キャブ本体にはヤマ純正の26Φmmジョイントを装着＜メーカー指定品番・787-13586-00＞また、ガスカート・ダイヤフラム・ハイ&ローリードバルブ・スプリングなどの構成部品およびヤマハジョイントとの交換可能。シリンダーヘッドガスクケットの厚みが0.4mm以下になったものの使用禁止。市販のJAF/CIK公認実績エアフィルター付インテグレーションの使用は可。使用できるサリナーの1つの吸気孔サイズは23Φmm以下とし、切削、加工、改造は禁止。エアフィルターを含め純正であること。マフラー・エキゾーストマニホールドは純正品の品番指定で溶接加工品の使用は不可。リアバンパー下部に直径14Φmm以下の防護バー（磁器反応鋼管）を取り付けること。その場合、純正ではないバンパーボルトを用いて固定可（但しリアバンパーより長いものは不可）、メーカー純正品または一般市販品のリアプロテクションを必須とします。またリアプロテクション装着のほかに、リア防護バー（チーフバー）は1本の規定サイズ範囲での装着が認められます。シートとシートメインステータの間には、金属やナylonの補強材入れること。補強材は最低の厚みが1.5mm以上で、表面は最小13平方センチメートルまたは最小直径40mmのものに限りです。その他のエンジン規定、シャシー規定、点火系規定、その他の規則は、2012年SLカートミーティング規則書に準じますので規則書をご確認ください。 注）当該年度6年生以上とは、その年にその学年に達することを指します	一般市販 リアアックスル 50mm以下	ダンロップ SL-FD ホイール幅 F130mm以下 R212mm以下	135kg	23Φmm以下 インテグレーション必須 フレンジ純正	公認実 績着用	ダンロップ SL-W2 ホイール幅 F130mm以下 R180mm以下	小学5年生 以上～ SL-B以上
クロスロード競技 SLカートミーティング シリーズ戦	YAMAHA SS クラス	エンジンは日本国内仕様のKT100SECとし改造は一切禁止の市販状態とします。キャブレターは工場出荷標準品で以下の物に限りです。ワルボロ WB3A、WA21、WB33。キャブ本体にはヤマ純正の26Φmmジョイントを装着＜メーカー指定品番・787-13586-00＞また、ガスカート・ダイヤフラム・ハイ&ローリードバルブ・スプリングなどの構成部品およびヤマハジョイントとの交換可能。シリンダーヘッドガスクケットの厚みが0.4mm以下になったものの使用禁止。市販のJAF/CIK公認実績エアフィルター付インテグレーションの使用は可。使用できるサリナーの1つの吸気孔サイズは23Φmm以下とし、切削、加工、改造は禁止。エアフィルターを含め純正であること。マフラー・エキゾーストマニホールドは純正品の品番指定で溶接加工品の使用は不可。リアバンパー下部に直径14Φmm以下の防護バー（磁器反応鋼管）を取り付けること。その場合、純正ではないバンパーボルトを用いて固定可（但しリアバンパーより長いものは不可）、メーカー純正品または一般市販品のリアプロテクションを必須とします。またリアプロテクション装着のほかに、リア防護バー（チーフバー）は1本の規定サイズ範囲での装着が認められます。シートとシートメインステータの間には、金属やナylonの補強材入れること。補強材は最低の厚みが1.5mm以上で、表面は最小13平方センチメートルまたは最小直径40mmのものに限りです。その他のエンジン規定、シャシー規定、点火系規定、その他の規則は、2012年SLカートミーティング規則書に準じますので規則書をご確認ください。	一般市販 リアアックスル 50mm以下	ブリヂストン SL-O7 タイヤ組付幅 F135mm以下 R215mm以下	145kg	23Φmm以下 インテグレーション必須 フレンジ純正	公認実 績着用	ブリヂストン SL-94 タイヤ組付幅 F135mm以下 R215mm以下	小学6年生 以上～ 参加14歳 以下はSEC 限定 SL-B以上
クロスロード競技 SLカートミーティング シリーズ戦	YAMAHA スーパーSS クラス	エンジンは日本国内仕様のKT100SECとし改造は一切禁止の市販状態とします。キャブレターは工場出荷標準品で以下の物に限りです。ワルボロ WB3A、WA21、WB33。エンジンのホテイングターとジョイントキャブレターとの間に、ヤマ純正の14.5Φmmターボジョイント（指定品番7YU-13586-09）を装着。また、ガスカート・ダイヤフラム・ハイ&ローリードバルブ・スプリングなどの構成部品およびヤマハジョイントとの交換可能。チョークバルブを埋めてはいけません。点火装置（プラグを除く）排気マフラーを含むエンジン本体がメーカー純正の未改造とします。クワッチ部の純正部品以外の使用禁止。ドライブギアは、純正フリーイン製の219を使用。マフラー・エキゾーストマニホールド純正の品番指定とし、溶接加工のもの使用不可。メーカー純正品または公認一般市販品のリアプロテクションを必須とします。その他の規則は、2012年SLカートミーティング規則書に準じますので規則書をご確認ください。	一般市販 リアアックスル 50mm以下	ブリヂストン SL-O7 タイヤ組付幅 F135mm以下 R215mm以下	150kg	23Φmm以下 インテグレーション必須 フレンジ純正	公認実 績着用	ブリヂストン SL-94 タイヤ組付幅 F135mm以下 R215mm以下	30歳以上 SL-B以上
JAF公認競技外の フェスティカシリーズクラス	SSチャレンジ クラス	エンジンは日本国内仕様のKT100SECとし改造は一切禁止の市販状態とします。キャブレターは工場出荷標準品で以下の物に限りです。ワルボロ WB3A、WA21、WB33。エンジンのホテイングターとジョイントキャブレターとの間に、ヤマ純正の14.5Φmmターボジョイント（指定品番7YU-13586-09）を装着。また、ガスカート・ダイヤフラム・ハイ&ローリードバルブ・スプリングなどの構成部品およびヤマハジョイントとの交換可能。チョークバルブを埋めてはいけません。点火装置（プラグを除く）排気マフラーを含むエンジン本体がメーカー純正の未改造とします。クワッチ部の純正部品以外の使用禁止。ドライブギアは、純正フリーイン製の219を使用。マフラー・エキゾーストマニホールド純正の品番指定とし、溶接加工のもの使用不可。メーカー純正品または公認一般市販品のリアプロテクションを必須とします。その他の規則は、2012年SLカートミーティング規則書に準じますので規則書をご確認ください。	一般市販 リアアックスル 50mm以下	SLコンパウンドまたは、MOJOD 1でメーカー選択自由 タイヤ組付幅 F135mm以下 R215mm以下	一般 145kg 女性 140kg	23Φmm以下 インテグレーション必須 フレンジ純正	公認実 績着用	SLコンパウンドで メーカー選択自由 タイヤ組付幅 F135mm以下 R215mm以下	小学6年生 以上～ 参加14歳 以下はSEC 限定 SL-B以上
クラブ競技の 土日・祭日 イベントレース	カデットオープン クラス	エンジンは日本国内仕様のKT100SECとし改造は一切禁止の市販状態とします。キャブレターは工場出荷標準品で以下の物に限りです。ワルボロ WB3A、WA21、WB33。エンジンのホテイングターとジョイントキャブレターとの間に、ヤマ純正の14.5Φmmターボジョイント（指定品番7YU-13586-09）を装着。また、ガスカート・ダイヤフラム・ハイ&ローリードバルブ・スプリングなどの構成部品およびヤマハジョイントとの交換可能。チョークバルブを埋めてはいけません。点火装置（プラグを除く）排気マフラーを含むエンジン本体がメーカー純正の未改造とします。クワッチ部の純正部品以外の使用禁止。ドライブギアは、純正フリーイン製の219を使用。マフラー・エキゾーストマニホールド純正の品番指定とし、溶接加工のもの使用不可。メーカー純正品または公認一般市販品のリアプロテクションを必須とします。その他の規則は、2012年SLカートミーティング規則書に準じますので規則書をご確認ください。	SLO認定 950以下フ レーム 〔一般市販〕 リアアックスル 30mm以下	ADVAN SL-J ホイール幅 F130mm以下 R150mm以下	110kg	23Φmm以下 インテグレーション必須 フレンジ純正	公認実 績着用	ADVAN SL-O3 ホイール幅 F130mm以下 R180mm以下	小学1年生 以上～ SLがったま たはSL-B 以上
クラブ競技の 土日・祭日 イベントレース	KT100 SSオープンクラ ス	JAF公認(91年度までに公認されたエンジン)日本国内仕様・KT100SD、SC、SECとし改造不可。搭載エンジン、キャブレター、その他の規則に関しては、2012年SLカートミーティング規則書に一部準じます。また、一般市販のリアプロテクション装着を推奨とします。シートとシートメインステータの間には、金属やナylonの補強材入れること。補強材は最低の厚みが1.5mm以上で、表面は最小13平方センチメートルまたは最小直径40mmのものに限りです。古い車両でも参加が可能ですが、主催者により危険と判断された場合参加が出来ない場合があります。また装備に関しては、公認実績品または規格品の範囲で使用可能です。注）リアプロテクションは必須が望ましいですがバンパー仕様でも参加可能です	一般市販 リアアックスル 50mm以下	SLコンパウンドで メーカー選択自由 タイヤ組付幅 F135mm以下 R215mm以下	一般 145kg 女性 140kg	23Φmm以下 インテグレーション必須 フレンジ純正	公認実 績着用	SL-94または DL SL-W2 ADVAN SL-O3 メーカー自由 タイヤ組付幅 F135mm以下 R215mm以下	小学6年生 以上～ 参加14歳 以下はSEC 限定 SL-B以上

Festikap

手ぶらで、お気軽に、サーキットへ!! 車両、ウェア、ヘルメットすべてコースが用意します!!

イベントは午前中のみ

4/15(日)

6/24(日)

10/14(日)

11/23(祭)

車両の見た目はレーシングカート!! 究極のレンタルカートレース!!

Enjoy MAX125 / スプリントレース

ROTAX MAX125エンジンをダウングレードしてレンタルカートからでもステップアップできるように設定。腕自慢のあなたには、ぜひ挑戦してもらいたいクラスです。レースでは各ヒート事にウエイトハンデ制を導入して最後までだれが勝利できるのか・・・挑戦お待ちしています!!



Fes耐 / ミニ耐久レース

昨年までは「4ST SPORTS クラス」として開催。今年からはもっと参加しやすく、気の合う仲間と参加できるミニ耐久レースとしてスタートします。1時間の決勝を2分割、30分で休憩を入れて再スタート。ピットイン戦略も必要になるみんなで楽しんでみよう。女性大歓迎!!



1.参加資格

- 1) Enjoy MAX125 中学生以上
- 2) Fes耐4ST-60 中学生以上

2.参加申し込み受付期間

レース開催日1ヶ月前より開始

受付場所 フェスティカサーキット Festikap事務局 TEL 0282-25-1500

3.参加料及び保険料

- 1) Enjoy MAX125 40,000(※1名での参加となります)
 - 2) Fes耐4ST-60 30,000(※1名～3名までの参加となります)
- フェスティカメンバー上記金額より 10,000割引いたします。

注意

※ライセンスがなくても参加できますが、最低限の走行技術を習得していただく場合がございます。また例外として各コース & カートショップの推薦(電話連絡OK)での参加を認める場合もあります。

※レンタルパック料金には保険料が含まれていませんので、SLスポーツ安全保険(4月～翌年3月までの年度が保険期間)への加入または走行中の事故でも保障される保険へ加入をお願いいたします。

※故意または無謀運転によって生じた、カート破損は実費修理費用(破損パーツ料金表)をご負担いただきますのでご了承ください。

無料レンタル!!

レーシングスーツ・ヘルメット・グローブなどご希望でしたら無料レンタルいたします。もちろん、お気に入りのご自分のヘルメットなどで差をつける!! 目立ちます!!

装着イメージ



2012年 DESSPEED フェス耐 〔4ST-60分/KT-120分〕競技規則

『フェス耐4ST-60』・・・午前開催で、60分を2ヒート制にした耐久形式のイベントとなります
1チーム3名まで【1名参加可】メンバー1台2万円 ビジター1台3万円 ※ドライバーの傷害保険含まず
『フェス耐KT-120』・・・午前がフリー走行で、午後から2時間を走りきるKT100のイベントになります
1チーム4名まで【1名参加可】メンバー1名7,500万円 ビジター1名8,500円 ※ドライバーの傷害保険含まず

フェス耐4ST-60は、フェスティカが準備するレンタルカートで、男女問わず気軽に参加することができます！ ノーライセンスでの参加も可能です

※参加申し込みは、期限までに参加申し込みをし当日のタイムスケジュールに合わせて来場。ミーティングにてルール確認後コースインでレーススタート！
※フェスティカでは、レース用の4STカートをレンタルし練習するメニューもあります。お気軽にお問い合わせください！
また、ヘルメット・ウエアなど人数分をお貸しするレンタルもご用意しています！ もちろんご持参可 ※ウエア等の費用一式は、別途有料となります！
注）フェス耐4ST-60は、Festikapシリーズの中で、Enjoy MAX125クラスと同日に開催されます

フェス耐KT-120は、KTエンジンで120分を走るオーナーズイベントです。カート、ヘルメット、ウエアなどはご持参していただけます。
また、午前中は一般走行の中で練習走行し、午後からレースを開催します。気の合う仲間と耐久レースということ。カートを所有することが難しいチーム・参加者には、有料でレンタルカート〔B型です〕が借りられます。☆詳しい規則は、耐久のページに掲載しています

各耐久レースのエントリー方法

エントリーの受付期間は開催日の1ヶ月前からといたします。締切日を過ぎてからのエントリーには遅延事務手数料（ドライバー1名につき1,000円）がかかります。締め切り厳守にご協力ください。なお、当日のエントリーは受け付け出来ませんのでご理解、ご了承をお願いいたします。

エントリー方法・・・エントリー用紙（フェスティカオリジナル）に必要事項をご記入の上、受付窓口にお渡しください。エントリー用紙はフェスティカ窓口か、ホームページにてダウンロードしてください。受付期間内にご来場出来ない方は、お電話または、FAX、メールにて仮エントリー後、ご来場時にご精算ください。

事前に参加料を下記銀行口座へお振り込みいただくか、現金書留で郵送していただいても結構です。

☆ライセンスカード・参加証明等を必ずご持参をお願いいたします！



足利銀行 栃木西支店 普通口座 2852721

注）お客様の都合によるキャンセルは、返金できません

名義 カ)フェスティカ あてまでお願いいたします

※予約完了後の前日キャンセルは、エントリーフィーの50%をご請求いたします

平日・土曜日イベントのエントリーは、当日のエントリーも可能です！

午前のスポーツ走行時間はフリー走行で、午後13:00からのスプリントイベントです
エントリーフィー（午前走行料込み）なので、とってもお得！しかも腕も上がる！
両クラスとも、ルール規定は予告なく変更する場合がありますのでご了承ください☆

フェス耐4ST-60・・・登録ドライバー1～3名でチームを編成し60分を走ります。**手軽なレンタルカートで参加！**

練習走行をかねたタイムトライアルでグリッドを決定。コース上から1列のローリングスタートとなります。

スタート合図は、センサーゲートに設置した信号赤灯のブラックアウトでスタートとなります。

フェス耐KT-120・・・登録ドライバー2～4名で規定の2時間を走ります。**オーナーカートでの戦い！12月のみ**

午前中の練習走行後にグリッド抽選を行いグリッドを決定。コース上から1列のローリングスタートとなります。

スタート合図は、センサーゲートに設置した信号赤灯のブラックアウトでスタートとなります。

1、エントリー資格・受付・装備など

フェス耐4ST-60⇒中学生以上で、ライセンス所有者か主催者が認めた認定者。

レーシングウエアなどの装備品は公認実績のある個人所有のものか、当社準備のレンタルウエアを着用してください。

【但し、破け・ほつれ・酷く汚れているもの、軍手、燃えやすい繊維製品、ビニール製品は使用不可】

フェス耐KT-120⇒中学生以上で、2012年有効なライセンス所有者！レースで使用する燃料代、午前中のフリー走行料はエントリーフィーに含まれませんので、別途ご精算になります。 ※計測サービスは午前から無料となります

※押しがけの出来ないドライバーは、必ずクラッチとセルスターターを搭載したエンジンで参加してください

※両クラスとも、雨天時は、レース用のレインウエアのほか、通常の合羽や長靴の使用を認めます。

2、エンジン登録・フレーム及び競技タイヤ

フェス耐4ST-60⇒4STの車両、エンジン、タイヤ、燃料など、すべてフェスティカで準備するレンタルカート一式を

使用していただきます。参加選手はタイムスケジュールにあわせご来場ください。注)車両は申し込み順とします

フェス耐KT-120⇒エンジン、キャブレター、使用出来るフレーム、タイヤなどは車両規則表Bを参照お願いします。
KTのエンジン登録は1チーム2基までで、タイヤはドライ・レイン共に2セットまでといたします。

3、ピットストップ&走行義務時間について

フェス耐4ST-60⇒1名の走行義務時間はなく、ピットストップは3回以上。 ※レース中の給油はありません
練習・タイムトライアル10分、耐久①ステージ30分、耐久②ステージ30分の2ヒート制となり、②ステージが終了する間に規定のピットインを完了させてください。4ST-60にはイエローコーションやセーフティーカー導入などのルールはありません。 注)規則違反や危険行為に対してのペナルティーに関しては、項目10をご確認ください

フェス耐KT-120⇒ピットストップは各チーム5回以上。〔給油時、オレンジボールでのピットインもカウントします〕
また、1人の走行時間は120分÷参加人数×70%が1人の走行義務時間です。
※ドライバーの走行時間とは、スタートしてカートから降り両足を着くまでとします〔修理時は走行していた方に加算〕
※両耐久とも、ドライバーチェンジの際は指定の申請書にドライバー交代時間等を記入の上、進行長に提出してください
※両耐久とも、通常のピットインで、同じドライバーが再度スタートする場合や交代する場合は、エンジン停止を確認しドライバーはカートから降り、両足が路面に着くことで回数にカウントします

4、重量規定

フェス耐4ST-60⇒ 重量調整はフェスティカで実施 **タイム調整のハンディキャップ制導入予定**といたします。

フェス耐KT-120⇒ 一般クラスは145kgといたします。女性は140kgといたします。

※計測方法は、カート重量人数分とドライバー全員を足し、トータル重量÷参加人数が規定重量以上であればOKです

5、フェス耐4ST-60だけのルール

練習、TT、レース中は通常のレース規則を適用します。ピットインは1台ずつに限られ、前方にピットインの車両があった場合、後続のカートは出走まで待たなくてははいけません。フラッグもSL規定に準じて提示いたします。グリッド決定後の①ステージは、30分満了した時点でチェッカー旗が振られ終了になります。その①ステージの順位を確定し、②ステージのグリッドが決定されます。②ステージ終了後の順位が最終結果となります。①ステージと②ステージの間は、約20分間ありますので、(コース上はEnjoy MAX125のプレファイナル)カートの点検やドライバーの休憩時間となります。後半の作戦会議の時間も取れるので、ある意味新鮮です。

6、ピットエリア

スプリントシリーズと異なり、ピット内もピットエリアとします。 ※使用場所のピットは、必ず2チーム以上で使用してください
ピットエリア・給油エリア外でのカート整備修理はピットエリア外のペナルティーになります。
ピットインしてきたドライバーは、必ず所定のピットロードからピットエリアに戻ってください。
ピットアウト時、押しがけ(走りながら)をしながらのチェーンオイル塗付は禁止します。

7、ピットクルー ※オフィシャル援助のルールは〔特別規定〕です

ピット・給油エリアで作業出来る者は出場ドライバーとピットクルー登録者のみ。登録者以外が作業に加わった場合は、ペナルティーが科せられます。また、コースでトラブルが発生し再スタート出来ないチームは、ピットクルーまたはドライバーがカートスタンドを持って競技長の指示の下、救助に入れます。女性およびジュニア以外のドライバーは、オフィシャルによる救助作業はありません。【危険エリアに関しては救助あり】但し、**ゼッケン付きベストを1名¥1,000円で購入**できます。指定ゼッケンを付けたドライバーに対しては、コースオフィシャルが再スタートのサポートを行います。
女性・ジュニアドライバー(13-15歳の中学生)は無料で支給します。 ※着用していない場合は救助対象となりません

8、給油

給油は所定の場所で行いピットクルー1名はいつでも消火体制に入れる準備をし、給油をする際には指定された**エリア**でエンジンを停止し給油して下さい。フェスティカで購入したガソリンのみ使用とし、**給油方法はポリミックスから燃料タンクに入れ、途中にスピードを上げる装置を介してはいけません。**スタート時の給油量は、5Lといたします。補充給油量は自由といたします。準備容器はポリミックスを必ず用意してください！
準備容器への給油はスタッフが行ないますので、その後、容器は参加者にて燃料保管場所へ移動お願いいたします。
何リットル準備するかはチームで決めてください！

スタート時はカートを給油所まで移動し、空のタンクであることを確認し、準備した燃料の給油を行なってください。保管しているガソリン以外の給油を行なった場合はその時点で失格となりますのでご注意ください。

<火気・発火物の持ち込み禁止> レースの途中の給油時、給油エリアで1度に給油出来る台数は**5台まで**で、**給油に入った場合5分間(給油エリアにカートを入れてからの時間計測)の軽整備時間**があります。時間満了まではその場所で待機とし、必ずオフィシャルの指示が出てから再スタートとなります。※経過時間がわかるように、デジタル時計を設置いたします。 “また、レース中のガソリン販売は行いませんのでご注意ください”

※レース終了前に、燃料不足のためコース上で停止した場合は、その場でリタイヤとなります。

※レース終了6分前までに、燃料不足でコースに停止したカートは、コーション回収によりピットインリタイヤとなります。

9、ピットスタート

スタートに間に合わないチームは、ピットからスタート出来る権利があります。ローリングスタートやグリッドに間に合わない場合でも、レース途中にスタートが可能ですが、オフィシャルにピットからスタートする旨を申告する必要があります。グリッド上では、給油、整備はできませんが、プラグ交換や競技長が許可した場合に軽整備は認められます。

10、ペナルティー（罰則）

ペナルティーは主にタイム、周回減算の2種類とし、それぞれ競技長、オフィシャルが確認し決定いたします。

- ①ショートカットペナルティー30秒「コースを横切って再スタートしたり、コース内をショートカットした場合など」
- ②ピットロード減速違反30秒「ピットロードの減速不足や、速度をある程度しか落とさずパイロンタッチした場合など」
- ③ピットクレーン・ピットエリア外作業30秒「エリア外で作業したり、ピットクレーン未登録者が給油・カートに触れるなどで手を貸した場合、2名以上で救済に入ったり、押しがけ(走りながらも)しながらのチェーンオイル塗付など」
- ④押しがけ違反ペナルティー30秒「ドライバー以外に2名以上で再スタートを手伝った場合やドライバーチェンジまたはピットインをして同じドライバーが再スタートする際、カートから降りずに押しがけ再スタートした場合など」
- ⑤フラッグ無視40秒「オレンジボール、イエロー、その他フラッグを無視し走り続けるドライバーに対して」
- ⑥コースコーションまたはイエローコーション違反50秒「1列ローリングの隊列を乱すドライバーまたはトップ走行車がペースカーの速度に合わせない場合、前車追い越しをした場合、ピットアウト後に最後尾に付かないなど」
- ⑦給油エリアでの違反60秒「所定外の場所で給油をしたり、ピット・パドックでの喫煙者(ドライバー以外も含む)、5分停止時間を満了しなかったチームに対して」※ピット内での暖房器具に関してご不明な点はご相談ください
- ⑧規定走行時間不足、規定ピットイン回数不足での違反はレース後に-5LAP「1名あたりの走行時間を満了していなかった、ピットインの回数が少なかったチームに対して」レース終了後に集計確認し、完走した周回数から5周を減算してリザルト順位を再決定いたします。※トラブルなどで長く停車し規定を満了出来てないチームは対象としません
- ⑨走行中の危険行為は60秒「悪質なプッシング、ブロッキング、幅寄せ、その他の危険な走行に対して」
- ⑩コース内への許可なし立ち入り行為は30秒「競技委員からの許可なくコースに入ったりした場合に対して」

注）ペナルティーでのピットストップはピットイン義務回数には含まれないので、ドライバーチェンジ、給油等の作業は禁止されます。(ペナルティーの旗は黒旗に「P」マークとNoを提示します) ペナルティーを受けたチームドライバーは全て、ペナルティーBOXで罰則の停止を受けなくてはなりません! 【進行委員が停止時間計測します】



11、コースコーション及びコース救済について

セーフティーカーは指示が出てからコースに入り、順位に関係なくコースインした時点の後方隊列を抑えます。隊列は1列で低速走行になりコーションクリアを待ちます。コーション中にピットインすることは認められますが、ピットアウトしコースに復帰する際には隊列の最後尾につかなくてはなりません。また、コース上でエンジンがストップした車両に関して、1回のみ再スタートチャンスがあります。コーション中、ピットクレーンまたは登録ドライバー1名の合計2名までに限り、競技長の合図でカートスタンドを持ったままコースに入り、1回のみドライバーを手伝ってもOKです。それでもエンジンが始動しない場合カートスタンドでピットエリアまで回収して下さい。但し、再スタートのヘルプはコースコーション中に限りません。(違反チームはペナルティー) また、レース終了5分前からコーションは出しません。(緊急時は特別な対応になり、危険地帯も含み救済措置があります) 注)救済時、カートがあきらかに破損、トラブル停車した場合は、すみやかにピットに戻るものとします。

12、コースコーションの合図、になるトラブルについて

コース上でトラブル車両が発生した場合、コースオフィシャルがSCボードとイエローフラッグをダブルで提示します。各ドライバーは直ちに手を上げてスローダウン走行とし、セーフティーカーを先頭に1列ローリング走行に入ります。トラブル車両の回収が終了するまで、イエローコーションは続きます。※途中のピットインは認められます! 隊列を乱したり、故意にスピードを変化させたり、プッシングした場合等はコーション違反とみなします。

赤旗中断の場合

多重クラッシュ等で人が出た場合には赤旗を提示。ドライバーは、安全なポジションを確認し、止まれる速度まで片手を上げスローダウンし停止して下さい。通常は、ホームストレートで安全確認後に停止いたします! 前のカートは絶対追い越さないでください。負傷者の具合によってはイベントを中止いたします。